

西岡公園のトンボの魅力を発信！

西岡ヤンマ団 10 周年記念企画

日本全国津々浦々のトンボ談義

2016.07.17 (日) 10:00 ~ 12:00

西岡公園管理事務所

出入自由・参加費無料

西岡公園は、1 湖沼におけるトンボの種類が北海道で 1 番多く、50 種類が確認されています。全国のトンボと、生息地における保全活動の事例をとおして、トンボの生息地としての西岡公園のこれからについて考えます。

【司会進行】

高瀬 克範氏

北海道大学大学院文学研究科准教授。
保護者として、ヤンマ団の活動に携わる。

【プログラム】

- | | |
|-------|---|
| 10:00 | 「西岡公園のトンボと沖縄のトンボ」
刀襦 浩一氏（沖縄市郷土史博物館学芸員） |
| 10:45 | 「ベッコウトンボの保全活動」
松木 和雄氏（日本トンボ学会） |
| 11:20 | トークセッション「トンボの生息地西岡公園の魅力」
刀襦浩一 × 松木和雄 × 平塚和弘（進行 高瀬克範） |
| 12:00 | 終了 |

【ゲストスピーカー】

* 刀襦 浩一氏

幼少期より西岡公園で昆虫の調査を続け、中学 3 年生の時には、札幌市博物館活動センターにおいて、「第 10 回「ミュージアム企画展 2003 年西岡水源池の昆虫展」を開催する。北海道大学理学部在学中には、6 年間にわたり指導者としてヤンマ団の活動に携わる。現在は、沖縄市立郷土博物館に学芸員として勤務している。

* 松木 和雄氏

日本トンボ学会前会長。
中学生から朝比奈正二郎博士に師事し、トンボ歴は 50 年ほどになる。
また環境省「種の保存法推進員」を 20 年以上務める。
国内外のトンボ幼虫記載や個体変異、全国のベッコウトンボの実態調査や保全などを中心に 300 篇ほどの報文がある。
著書は「かがくのとも とんぼ」（福音館書店）など。

* 平塚 和弘氏

北海道トンボ研究会事務局長。
ヤンマ団発足時より、指導者として活動に携わる。
西岡公園のトンボ調査を 30 年以上続けているスペシャリスト。

主催：西岡公園指定管理者（公財）札幌市公園緑化協会
協力：ニハル・クラブ、北海道トンボ研究会

西岡公園：〒062-0034 札幌市豊平区西岡 487-2 TEL：011-582-0050 WEB：<http://sapporo-park.or.jp/nishioka/>